

「もっと楽しい体育授業で体力アップ」事業

10月28日(金)、1~4年生が「もっと楽しい体育授業で体力アップ」事業を行いました。これは、県教育委員会の事業で、子どもたちの体力向上を目指すために行われているものです。今回は、3名の指導者が来校し、投げる力の向上を目指して、投げるコツを教わったりあてゲームをしたりして、楽しく学習することができました。事業終了後には、子どもたちから「楽しかった。もっとやりたい。」との声も聞かれ、満足気な表情をしていました。本校の課題の一つでもある「投力」が、今後向上してくれればと思います。

なお、個人的な見解ですが、私は野球が大好きなので、野球を始める子どもが増えることも期待しています。



穂見神社の学習会

11月4日(金)、4~6年生を対象に穂見神社の学習会を行いました。この学習会は「郷土の文化や伝統にふれ、それを大切にしている人たちの努力を知り、郷土を愛する心を育てる」ことを目的に、毎年実施してまいりました。前半は、文化財課の保阪さんから、穂見神社の歴史や高尾地区のことについて学びました。後半は「巫女の舞」や「神楽の舞」を見学し、子どもたちも大きな刺激を受けたことと思います。

今日の前半で講師を務めた保阪さんは、「地域の伝統を守る」それは、「まず地域の行事に参加する。そこへ行ってみるのが始めの一步」だと話していました。穂見神社のお祭りは11月22日の夜から23日の午前だそうです。ぜひ、各家庭で参加してみたいはいかがでしょうか。

